東北哲学会第63回大会プログラム

期日　2013(平成25)年10月26日(土)・27日(日)
会場　岩手大学（発表会場：大学教育総合センター(学生センターA棟)G19教室
控え室：同 G18教室)

第1日　10月26日(土)

○開会の挨拶（10:20～）　岩手大学教授　宇佐美公生

○研究発表・午前の部（10:30～12:30）［発表 25 分・質疑 15 分］
1. 表現における発見的価値の経験　岩手大学　大森史博
2. “正義”の物語としての仮面ライダー
――『自由からの逃走』におけるファッシズム台頭の心理的要因を足掛かりとして――
東北大学　秋保慎太郎
3. 〈痕跡〉としての過去の記憶から「身代わり」の倫理へ　東北大学　加賀谷昭子

○昼食休憩（12:30～13:30）
○委員会（岩手大学構内インシーズン〔中央学生食堂 2 階〕12:30～）

○会員総会（13:30～14:00）

○研究発表・午後の部（14:00～15:20）［発表 25 分・質疑 15 分］
4. 直観主義数学の非時間的真理概念　山形大学　千葉清史
5. ハイデッガーの時間への問いのゆくえ　田中純夫

○シンポジウム（15:40～17:20）
〔テーマ〕　哲学的人間学と自然主義　〔司会〕北海道教育大学　後藤嘉也
〔提題〕　哲学的人間学の自然主義的起源――ホッブズの人間理解をめぐって
東京女子大学　森一郎
E・カッシーラー「シンボル形式の形而上学」から見る哲学的人間学
岩手大学　音喜多信博

○懇親会(18:00～20:00　岩手大学構内インシーズン〔中央学生食堂 2 階〕)
会費：教員 5,000 円　学生 3,000 円　同封のハガキであらかじめ出欠をお知らせください。

第2日　10月27日(日)

○研究発表・午前の部（10:30～12:30)［発表 25 分・質疑 15 分］
1. 個性と歴史性 ―ディルタイ中・後期の思索を手掛かりに―
東北大学　平間満里花
2. 差延、二つの経済、無意味性の世界　東北大学　小原拓磨
3. ソジーの錯覚から開始する他者論の試み ―可能世界にいる自己の変異体―
秋田大学　新山喜嗣

○昼食休憩（12:30～13:30）

○東北大学哲学研究会(思索)総会（12:30～13:00）

○研究発表・午後の部（13:30～14:10）［発表 25 分・質疑 15 分］
4. 人類に対する犯罪――アーレントとヤスパース　富山大学　盛永審一郎

○公開講演（14:20～15:50）
開会の辞　東北大学教授　戸島貴代志
講演　デカルト哲学再考　弘前大学教授　清水明

○閉会の挨拶　東北哲学会会長
東北大学教授　座小田豊